

14 アルミキャップの施工方法

[アルミキャップ]カラーページP.211

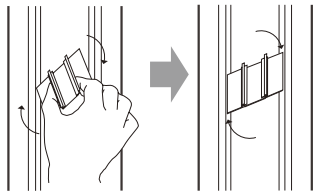
〈施工方法〉

① ストッパー金具の取り付け・本体の加工

仮置きにてアルミキャップの配置を決定したら、図14-1のように本体の裏面にストッパー金具を取り付けてください。本体は躯体に応じて現場に必要な長さに切断してください。また配筋などにストッパー金具があたる場合は図14-2のように折り溝にて切り取ってください。

ストッパー金具の取り付けピッチは端部から100mm以内、間隔は600mm以内としてください。

※壁側面にもアルミキャップを取り付ける場合は⑦より施工を始めてください。



固定は上図のようにつまみを持ってベース用レールに沿って右方向へ回転させて固定します。

図14-1 ストッパー金具の取り付け

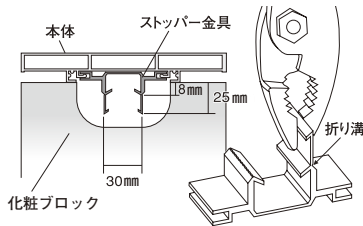


図14-2 ストッパー金具の加工

② スタート部分本体の準備

スタート部分は、本体の切りかき部分を切断してから施工をはじめてください。ジョイントする2本目からは切断の必要はありません。

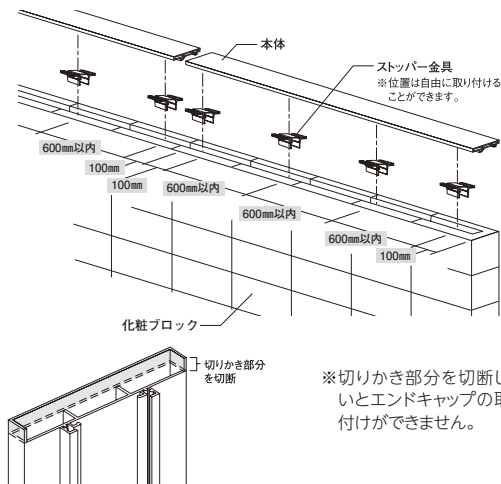


図14-3 スタート部分の準備

③ 躯体への取り付け

化粧ブロックの天端にモルタルを盛り、本体をその上に置き、しっかり押さえつけて取り付けます。ストッパー金具の下にくる部分には、モルタルを多めに盛ってください。

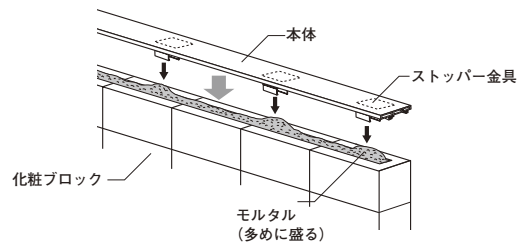
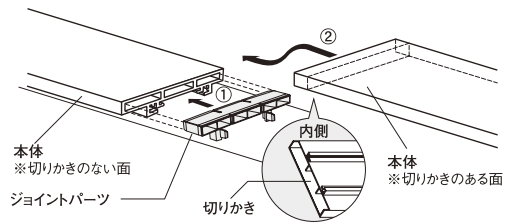


図14-4 アルミキャップの取り付け

④ ジョイントパーツの取り付け

連結を行う際は、下図①のように、本体の切りかきのない面にジョイントパーツを取り付け、下図②のように切りかきのある面を上からかぶせるようにスライドさせて連結します。

※ジョイントを行う本体を切断する場合には、切りかきのある方向を残して切断してください。



ジョイントパーツを上から見た図

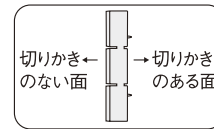


図14-5 ジョイントパーツの取り付け

⑤ エンドキャップの取り付け

端部にエンドキャップをはめ込んで取り付けます。

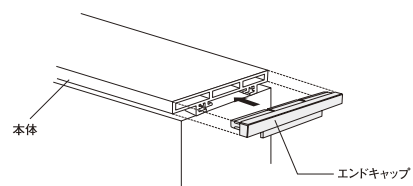


図14-6 エンドキャップの取り付け